

Press Release

June 21, 2021 ID:21-C027

ボルボとチームラボがコラボレーション 「ボルボ チームラボ かみさまがすまう森」開催

ボルボ・カー・ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:マーティン・パーソン)は、7月16日(金)より11月7日(日)まで佐賀県武雄温泉で開催される、アート集団チームラボの展覧会「ボルボ チームラボ かみさまがすまう森」(主催 御船山楽園、チームラボ)に協賛します。開催7回目となる本年は、新作を含む20作品以上が展示されボルボ車とのコラボレーション作品も公開されます。

会場となる御船山楽園は、300万年続く自然に囲まれた、50万平米にも及ぶ敷地に造られた大庭園です。園内には長い時間をかけて形作られた巨石や洞窟、森などがあり、その姿形は、長い年月をかけて築かれた自然と人との営みの軌跡でもあります。CNNで「行くべき世界の屋外アート展 2021」にも選ばれた本展において、チームラボは自然のありのままの形を、デジタルテクノロジーによってアートにすることで、長い時間の連続性を表現しています。

ボルボは創業以来、人を中心にクルマ作りを続けてきました。そしていま、気候変動への影響に少なからず関係してきた自動車メーカーとして、脱炭素社会、サステナビリティの問題に正面から向き合い、2040年までにクライメイトニュートラルな企業となることを目指しています。全ての人々に安心安全な社会を目指して、地球環境に配慮した未来のモビリティを推進してまいります。自然とデジタルテクノロジーの融合により「長い時間の連続性の上にある生命」を表現する「ボルボ チームラボ かみさまがすまう森」はボルボの目指すサステナブルでイノベティブな未来と重なる価値観をアートを通じて体感していただけるものと確信しています。

今回ボルボとチームラボがコラボレーションして実現したのは《生命は生命の力で生きている II》と、廃墟の壁を破るVOLVO XC40の車体から成る一つのアート空間です。御船山楽園は、長い時間の中で形作られた巨石や洞窟、森、そして時代ごとに人々がそこに意味を見出し、それが千年以上積み重ねられてきました。長きにわたり続いてきた自然と人との営みが、庭園と森の境界が曖昧な、この居心地の良く美しい文化的遺産を生んでいるのです。その連続性を分断していた、廃墟となった建物の壁をボルボが突き破ることで、世界と時間との連続性が復活し、様々な時空が交差し重なり合う空間が創りだされます。

この機会に一人でも多くの方に、自然とデジタルテクノロジーが織りなすアート空間をご体感いただければと思います。

■「ボルボ チームラボ かみさまがすまう森」 概要

会場	御船山楽園
住所	〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄4100
開催期間	2021年7月16日(金)から2021年11月7日(日)まで
営業時間	会期中無休 営業時間・料金は日程、時間帯によって異なります。HPをご確認ください。

ボルボ・カー・ジャパン特設サイト

<https://www.volvocars.com/jp/cp/teamlab>

展覧会詳細

<https://www.teamlab.art/jp/e/mifuneyamarakuen/>

ハイライト動画

<https://youtu.be/x88mY1kAO9k>

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン 広報

vcjpr@volvocars.com

Related Images



[More Images >](#)

Copyright © 2021 Volvo Car Japan Limited